

- 問1 奈良県などの古墳から出土する銅鏡などの考古資料は、当時の中国の王朝から邪馬台国の女王へ贈られたものである可能性が検討されています。中国の歴史書には、卑弥呼が「親魏倭王」の称号とともに百枚の銅鏡を授かったという記述がありますが、このとき外交関係を結んでいた中国の王朝名を答えなさい。（2021年 奈良県公立入試 類似）
1. 唐 2. 秦 3. 隋 4. 魏
- 問2 弥生時代の集落において、収穫した稲を保存するために造られた「高床倉庫」について、床を高く設計した主な目的として最も適切な説明を選びなさい。（2021年 岡山県公立入試 類似）
1. 夏の暑さをしのぐために、地面に深い穴を掘って室内の温度を一定に保つため。 2. 敵からの攻撃をいち早く発見するために、建物全体を物見櫓（ものみやぐら）として活用するため。 3. 洪水による浸水を防ぐために、海岸沿いの低湿地に集落の全ての建物を配置する必要があったため。 4. 床下の通気性を高めて湿気を防ぐとともに、ネズミなどの害虫が侵入するのを防ぐため。
- 問3 「魏志倭人伝」に記されている、3世紀頃の日本（倭）の社会や政治の様子に関する説明として、当時の状況を正しく述べているものを選びなさい。（2025年 長野県公立入試 類似）
1. 仏教が伝来した直後であり、各地で巨大な寺院の建設が始まっていた 2. 大人（たいじん）と下戸（げこ）という身分の差があり、租税を納める仕組みがあった 3. 武士団が結成され、各地の荘園を管理するために地頭が派遣されていた 4. 律令制度が導入され、戸籍に基づいて全ての人々に口分田が割り当てられていた
- 問4 1世紀半ば、奴国の王が中国の王朝（漢）に使者を送り、金印を授けられたという出来事について、その当時の国際関係のあり方や目的を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2026年 山口県公立入試 類似）
1. 対等な立場での外交を求める国書を送り、大陸の進んだ律令制度を日本へ速やかに導入することを目的とした 2. 中国の皇帝に朝貢してその支配下に入ることで、自身の王としての地位を認めさせ、国内での権威を高めようとした 3. 仏教を日本に広めるため、優れた経典や仏像を日本へ持ち帰る許可を皇帝に求める使節を派遣した 4. 朝鮮半島での軍事的な優位を確保するため、中国の王朝と軍事同盟を結び、援軍を派遣してもらう約束を取り付けた
- 問5 弥生時代の集落において、収穫した稲を保存するために用いられた建築物の構造と、その目的について説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2022年 群馬県公立入試 類似）
1. 建物の周囲に石垣を高く積み上げ、収穫した作物を敵対する他の集落による略奪から守るための防衛施設とした。 2. 建物の周りに深い堀を巡らせ、収穫物が雨水によって浸水したり流失したりするのを防ぐ排水機能を重視した。 3. 地面を円形や方形に掘り下げて床とし、防寒性を高めることで家族が共同で生活するための居住空間とした。 4. 床を地面よりも高い位置に作り、風通しを良くして湿気を防ぐとともに、ネズミなどの害を防いで稲を貯蔵した。
- 問6 弥生時代に本格的に始まった稲作において、収穫の際に用いられた石包丁の使用方法について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2017年 千葉県公立入試 類似）
1. 稲の穂の部分を摘み取るために用いられた 2. 収穫した後の脱穀を行うために用いられた 3. 稲を根元から刈り取るために用いられた 4. 土を掘り返して苗を植えるために用いられた
- 問7 弥生時代の遺跡から出土する銅剣や銅鐸（どうたく）などの青銅器について、日本における当時の主な使用目的を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2021年 佐賀県公立入試 類似）
1. 集落の祭祀（さいし）や儀式において用いられる祭りの道具として使われた 2. 戦場において敵を攻撃したり身を守ったりする実戦用の武器として使われた 3. 木を切り倒したり土を掘り起こしたりするための農具として使われた 4. 大陸との交易において支払いに用いられる、価値の基準となる貨幣として使われた
- 問8 弥生時代に大陸から稲作の技術とともに伝わった金属器について、武器や工具として実用的に使われた鉄器に対し、主に豊作を祈る祭りなどの祭祀（儀式）に用いられたものを総称して何といいますか。（2026年 滋賀県公立入試 類似）
1. 鉄器 2. 埴輪 3. 青銅器 4. 磨製石器
- 問9 佐賀県に位置する吉野ヶ里遺跡は、集落の周囲に深い濠（ほり）や土塁を巡らせた「環濠集落」の代表例として知られています。このような大規模な防衛施設を持つ集落が弥生時代に造られるようになった社会的な背景として、最も適切な説明はどれか、選びなさい。（2020年 和歌山県公立入試 類似）
1. 本格的な稲作が始まり、土地や水をめぐる集落間の争いが激しくなったため 2. 頻発する大規模な洪水や高潮から、住居や高床倉庫の浸水を防ぐ必要があったため 3. 仏教の伝来にともない、寺院を中心とした聖域を保護する必要が生じたため 4. 狩猟や採集の効率を上げるために、獲物となる動物を追い込む囲いが必要だったため
- 問10 3世紀頃の日本（倭）の様子について記された中国の歴史書『魏志』倭人伝には、「長年、国々が争い合って混乱していたため、人々は一人の女子を王に立てた」という趣旨の記述があります。このとき、邪馬台国の女王として擁立された人物は誰ですか。（2020年 秋田県公立入試 類似）
1. 甕与 2. 持統天皇 3. 卑弥呼 4. 推古天皇
- 問11 3世紀の日本において、邪馬台国の女王であった卑弥呼は、中国の北部に位置した「魏」という国に使節を送りました。その際、魏の皇帝から授けられた称号として正しいものを、次のうちから選びなさい。（2021年 香川県公立入試 類似）
1. 征夷大將軍 2. 親魏倭王 3. 漢委奴国王 4. 遣隋使
- 問12 1世紀頃、日本（倭）の小国の王が中国の漢（後漢）の皇帝に使いを送り、皇帝から臣下として認められた証として授けられたとされる金印には、どのような文字が刻まれていますか。（2019年 長野県公立入試 類似）
1. 志賀島 2. 漢委奴国王 3. 卑弥呼 4. 親魏倭王
- 問13 佐賀県の吉野ヶ里遺跡のような「環濠集落」が弥生時代に多く見られるようになった背景として、当時の社会状況を説明した記述として最も適切なものを次から選びなさい。（2023年 佐賀県公立入試 類似）
1. 大陸から馬や牛などの家畜が導入され、それらが逃げ出さないように囲いを作る必要があったため。 2. 狩猟や採集を中心とした生活から、山岳地帯に拠点を移して生活を守るため。 3. 大規模な祭祀を行う場所を確保するため、居住区と神聖な場所を区別する必要が生じたため。 4. 稲作が始まり、余剰生産物や土地・水をめぐる集落間の争いが激しくなったため。